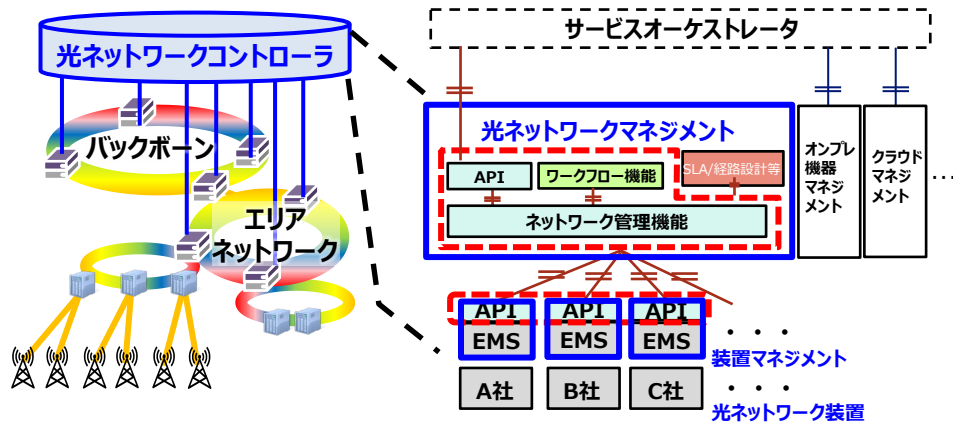


# Beyond 5G超高速・大容量ネットワークを実現する 光ネットワークコントローラ技術の研究開発

**研究概要**：本研究開発は、オールフォトリクス・ネットワークにおいて**End-to-Endで光波長パスを管理し、オンデマンドで光波長パスの設定が可能**な光ネットワークコントローラ技術を達成する研究開発である。革新的な研究成果として、**2030年以降に商用システムの稼働開始**を目指している。具体的には、オープンなシステムアーキテクチャ、インタフェース規定に基づいた技術仕様を採用し、**ソフトウェア部品を2026年度にオープンソースとして広く公開**することで、様々なベンダ製品への機能部品としての活用と技術の普及を目指す。また**2027年度に製品もしくは、システムに組み込み商用化開発を開始**する。本研究開発成果は、**効率的に光波長パスを提供できるようにする基盤技術及び運用性・サービス性を向上する自動制御シナリオの実行基盤技術**であり、**Beyond 5G時代のネットワークサービスの経済的な提供に資する**ものである。

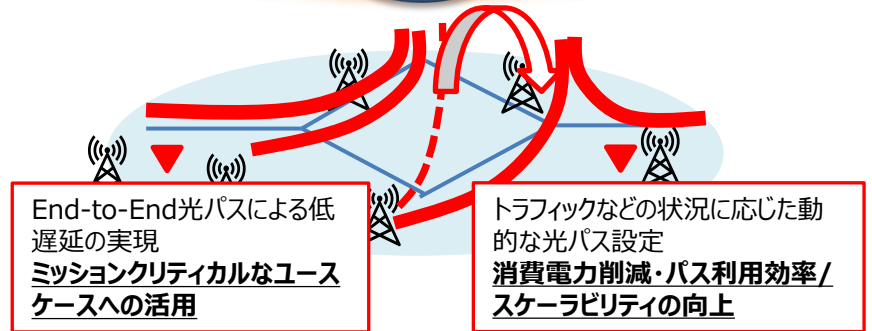
研究開発イメージ図



API : Application Programming Interface  
EMS : Element Management System  
SLA : Service Level Agreement

--- : 本研究開発の対象範囲

将来のオールフォトリクス・ネットワーク



【契約期間】 令和4年度（継続評価予定）

【契約総額】 約33億円

【受託者】 富士通株式会社(代表研究者)、日本電気株式会社、日本電信電話株式会社